

令和元年10月19日（土曜日）

札幌市立篠路西中学校で『サッカー教室』を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、10月19日、講師に「北海道コンサドーレ札幌ジュニアサッカー学校」の金濱正明コーチ、廣中千映コーチを迎えて、サッカー教室を実施し、札幌市立篠路西中学校生徒14人、^{ジャンパーズ}「Jumpers」（北海道警察学生ボランティア）6人が参加しました。

最初は緊張した様子の生徒たちでしたが、練習が始まるとコーチに話しかける場面や新しいことに挑戦する姿が見受けられました。声を掛け合うことや相手が受けやすいパスを出すことなど、プレーをする上において、お互いのコミュニケーションが非常に大切になってくることを教わりました。

閉会式には、生徒から「パスで困ったときどうしたらいい？」、「コンサドーレはなぜ強いのか？」など様々な質問が寄せられ、コーチはここでしか聞けないようなことを教えてくださいました。最後には、コーチたちと握手でお別れをしました！

とても貴重な経験をありがとうございました！



いよいよサッカー教室スタートです！



コーチの説明を真剣に聞いています



コーチと直接対決！



最後は試合を行いました